



©こうの史代／コアミックス

戦後80年

昭和館・大和ミュージアム 合同企画展

再現展示『この世界の片隅に』～よみがえる昭和の情景～

令和7年(2025) 5月30日(金)～6月5日(木)

午前10時～午後5時

会場 JMSアステールプラザ 1階市民ギャラリー

所在地 広島市中区加古町4-17

主催 昭和館

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1

TEL 03-3222-2577 FAX 03-3222-2575

×: <https://x.com/showakankudan>

f: <https://www.facebook.com/showakankudan>

共催 呉市海事歴史科学館

大和ミュージアム

後援 広島県 広島県教育委員会 広島市 広島市教育委員会 吳市 吳市教育委員会
中国新聞社 NHK広島放送局 中国放送 広島テレビ テレビ新広島
広島ホームテレビ ちゅピCOM FMちゅーピー76.6MHz 広島FM

協力 一般財団法人広島県遺族会および日本遺族会第4ブロック

企画協力 株式会社コアミックス

無料場

お問い合わせ 昭和館 学芸部03-3222-2577【月曜日休館】



(厚生労働省委託事業)

戦後80年

昭和館・大和ミュージアム 合同企画展

再現展示『この世界の片隅に』～よみがえる昭和の情景～

昭和館は、戦中・戦後に国民が経験した労苦を後世代に伝えるため、昭和10年頃から昭和30年代までの歴史的資料を収集、保存、展示する施設です。

当館は平成13年(2001)から全国各地で巡回特別企画展を実施してきました。戦後80年を迎えるにあたり、広島県広島市において大和ミュージアムと合同して、企画展を開催する運びとなりました。

本企画展において、昭和館は、広島県呉市を舞台とした漫画『この世界の片隅に』に登場する人物や風景、当時の暮らしに関わる実物資料を使った再現展示を試みます。原作者のこうの史代さんが漫画を描く際に参考にした実物資料や「残飯雑炊」の復元品など、作品の中に登場するアイテムが多数展示されます。漫画の世界観を立体的に感じていただければ幸いです。

大和ミュージアムは、明治以降の日本の近代化の歴史そのものである「呉の歴史」と、その近代化の礎となった造船、製鋼を始めとした各種の「科学技術」を紹介する施設です。大和ミュージアムは今年で開館20周年を迎えますが、大規模リニューアルのために現在は休館しています。そのため、ご覧いただけない常設展示室の資料や初公開資料などを展示します。

さきの大戦終結から80年という節目の年を迎え、戦争展示を担う2つの博物館がそれぞれの切り口で昭和の時代を展示・紹介します。

内容構成

● 昭和館巡回特別企画展

「再現展示『この世界の片隅に』
～よみがえる昭和の情景～」

● 大和ミュージアム展示資料

- ▶ 高松宮喜久子妃殿下が戦死者を悼んで詠まれた直筆の和歌
- ▶ 戦艦「長門」の関連資料
- ▶ 姉妹館提携協定を結ぶ戦艦ミズーリ記念館の関連資料 ほか



旧澤原家住宅 三ツ蔵

©こうの史代／コアミックス

▶ JMSアステールプラザ 1階市民ギャラリー

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

アクセス 《JR広島駅から》

● 市内電車利用の場合

広島港行(紙屋町経由) — 市役所前下車(600m)
江波行—舟入町下車(400m)

● バス利用の場合

広島バス24号線
吉島営業所行または吉島病院行—加古町下車(200m)

